

令和3年度 租税教育事業実績報告書

委嘱校名	西都市立 三納中学校							
所在地	〒881-0101 電話番号 0983-45-1234 宮崎県西都市大字三納 3231-5							
ふりがな 校長名	^そ ^か ^べ 曾我部 ^み ^か 美佳							
ふりがな 担当教諭	^ふ ^く ^し ^ま 福嶋 ^あ ^き ^ら 章							
学級数 生徒数	合 計		1 年		2 年		3 年	
	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数
	3	48	1	16	1	14	1	18
<p>1 租税教育の成果</p> <p>事前事後アンケートの結果から、税に関する理解や関心の低い生徒たちにとって、租税教育を通して意識の変化がみられることがよく分かった。講師として来校された高鍋税務署の方には、具体物を用いて税に関わる説得力のある話をしていただき、生徒の理解や関心が大きいに高まった。また、税に関する作文や短歌などを作成することでさらに税に関する関心を高めることができた。</p> <p>社会科の授業においては、公民的分野で税の授業を行った。1、2年時の歴史的分野での学習や租税教室を踏まえて、日本と諸外国の税制度を比較させたことで、税に関する関心や理解をさらに深めることができた。</p> <p>2 租税教育についての反省</p> <p>高鍋税務署の方以外に外部の方をお呼びして租税教育を実施することができなかった。多くの外部指導者からの学びにより、税をさらに自分事として考えさせることができたと思う。また、3年生を中心に租税教育を展開したが、1、2年時から、授業を通して税について考える機会を設けることでさらに税に対する関心や理解を深めることができたと思う。</p> <p>3 租税教育についての今後の課題</p> <p>今後も授業と講話を関連付けて租税教育を行っていきたい。加えて、新聞やニュースの記事を効果的に活用し、税をもっと身近なものとして捉えさせるような取組にチャレンジしていきたい。</p>								

(その他)

(その他)

租 税 教 育 事 業 実 績		
実施年月日	事 項	内 容
4月	年間計画の作成	<ul style="list-style-type: none">・ 税務署の方との打ち合わせを行った。・ 年間計画を作成した。
5月	校長・担当教諭会	<ul style="list-style-type: none">・ 校長・担当教諭会は実施できなかった。
6月	第1回租税教室	<ul style="list-style-type: none">・ 3年生を対象とした講話であったが、実施できなかった。
7月	租税作品募集	<ul style="list-style-type: none">・ 租税教育を実施し、「税についての作文」「短歌」の作品募集を行った。
8月	租税作品作成指導	<ul style="list-style-type: none">・ 租税作品制作の指導・助言をした。
9月	租税作品審査 租税作品提出	<ul style="list-style-type: none">・ 租税作品の校内審査を実施した。・ 優秀作品を事務局に提出した。
10月	校内展示 第2回租税教室	<ul style="list-style-type: none">・ 校内掲示板にて、税のコーナーを設け、租税作品を展示した。・ 税務署の方が講師として来校し、3年生を対象とした租税教室を実施した。
11月	社会科授業	<ul style="list-style-type: none">・ 3年生の社会科の授業で税に関する授業を実施した。
1月	今年度の反省	<ul style="list-style-type: none">・ 1年間の取組の反省を行った。
2月	来年度の計画	<ul style="list-style-type: none">・ 1年間の活動を振り返り、来年度の活動について協議した。
3月	実績報告書の作成	<ul style="list-style-type: none">・ 実績報告書を作成し、提出した。

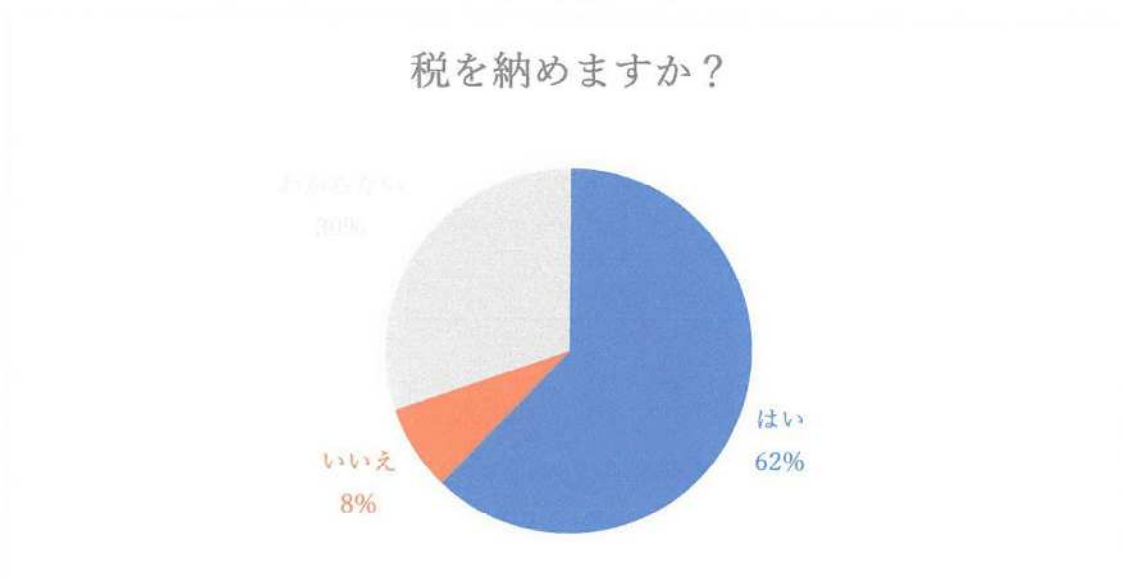
令和3年度 租税教育の取組

1 事前アンケートの実施

生徒たちの税に関する知識や理解、関心を知るために租税教育実施前にアンケート調査を実施した。項目は以下の通りである。(全18人分)

- ① 税の種類を書いてください。
- ② 税は何に使われていますか。
- ③ 税を将来納めますか。
- ④ ③のように答えた理由は何ですか。

①に関しては「消費税」と答えた生徒が6人、「わからない」と無回答の生徒が12人であった。②に関しては、「国の資金」「電気・水道・ガス」の回答がそれぞれ1人ずつで「教育関係に使われる」という回答が2人、「わからない」と無回答の生徒が14人であった。③に関しては18人中1名が「払わない」、4名が「わからない」と回答した。



④の主な理由は、「税の仕組みがよく分からないので払いたくない」というものであった。ニュースや新聞記事、小学校までの授業等で税について多少学んでいるものの、税に関する理解は低いことがアンケートの結果から分かった。これらのことから、租税教室や授業等を通して税に関する理解や関心をもっと高める必要があると感じた。

2 税務署職員による出前講座と作品の制作

生徒たちの頭の中に「なぜ税があるの?」「消費税はなくしていいんじゃないんですか?」という問いが生まれていた。実際に税がなくても良いと答えた生徒が半数を占め、税に関しての理解が低く、良い印象をもっていないことが分かった。そこでまず、租税教育動画の視聴(「ご案内します アナザーワールドへ」)を通して、税の意義について理解を深めることとした。



【動画の視聴】



【作品の作成】

授業を実施後、「税に関する作文」「税に関する短歌」の作品制作に取り組んだ。その結果、税に関する関心が高まる様子がうかがえた。さらに10月には、税務署職員の方に来ていただき税に関する話をしていただいた。それにより生徒は、税をさらに身近なものとしてとらえることができるようになり、これまで以上に税について、国のお金について考えるようになった。



【税務署職員による出前講座】



3 授業での租税教育

(1) 第3学年 公民的分野「地方自治と私たちの生活 ～西都市の財政から考える～」

地方自治の単元で自分たちの街の財政状況や課題について資料をもとに考察し、今後の西都市の向かうべき方向性について提案を行う授業を展開した。

○ 本時の目標

西都市の歳入の資料から財政の現状について読み取ることができ、課題や今後の取組について自分の考えをもつことができる。 (思考・判断・表現等)

○ 学習指導過程

	学習内容及び学習活動	指導上の留意点	資料・準備
導入	1 前時の復習をする。 2 西都市の施策について確認する。	○ 既習事項を確認する。 ○ 身近な事例を用いて授業への関心を高める。	パソコン・テレビ
展開	3 西都市の財政について考える。	○ 語句の説明を行う。 ○ 西都市の歳入の資料から財政の現状について読み取る場を設定する。	
	西都市の自主財源を増やすためにはどうすればよいだろうか？		
	4 「増やそう」をキーワードに西都市の財政について考える。 【個人思考 → 集団思考】 (例) ・ (仕事) を増やそう ・ (移住) を増やそう ・ (子ども) を増やそう ・ (町の魅力) を増やそう	○ 自分の考えをノートにまとめるよう説明する。また、書くことができるよう説明する。 ○ 意見をまとめることができない生徒にはヒントを与える。 ○ 西都市の課題や今後の取組について自分の考えをもつことができるように個別に支援する。 ○ グループでは意見交換を行う場を設定し、ホワイトボードに全員の意見を書き提示するようにする。 ○ 意見をカテゴライズし、全体像がつかめるよう構造化する。	ホワイトボード マーカー
	5 グループの意見を紹介する。		
	6 意見をもとにグループを作る。		
終末	7 本時のまとめ 8 次時の確認	○ 板書の内容を確認しながら本時のまとめを行う。 ○ 次時の準備物等について説明する。	

(2) 第3学年 公民的分野「財政と国民の福祉～私たちの生活と財政～」

経済分野において国の財政と福祉について学習した。税の仕組みについて理解したうえで他国の税の仕組みについて調べる学習を実施した。日本と比較して税負担の多い国、税負担の少ない国など世界中には異なる税の仕組みがあることを学習した。そこで「なぜ、国によって税負担が違うのだろうか」という問いが生まれ、さらに税制度と福祉について学習を進めた。授業の最後は「高福祉と低福祉どちらがいいですか」という協議題を設定して、ディベートを行った。より相手を納得させることができるよう、根拠資料を探させることでさらに深まりのある授業となった。学習終了後には思考ツール（イメージマップ）を用いて、獲得した知識の概念化を図った。

4 事後アンケートの実施

租税教育実施後に実施前と同様のアンケート調査を実施した。項目は以下の通りである。(全18人分)

- ① 税の種類を書いてください。
- ② 税は何に使われていますか。
- ③ 税を将来納めますか。
- ④ ③のように答えた理由は何ですか。

全ての質問において生徒たちの回答の変化がみられる。租税教育を通して、税に関する知識、理解が深まったことが分かる。

【租税教育前】	【租税教育後】
1. 税金の種類を書けるだけ書いてください。 <input type="text" value="所得税"/>	1. 税金の種類を書けるだけ書いてください。 <input type="text" value="消費税、相続税、所得税、炭税"/>
2. 税金は何に使われていますか？知っていることを書いてください。 <input type="text" value="教育費、社会保障"/>	2. 税金は何に使われていますか？知っていることを書いてください。 <input type="text" value="教育、福祉、年金、社会保障、高齢者福祉、子供の教育費"/>
3. 税金を将来納めますか？(当てはまるものに○を付けてください) <input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> わからない	3. 税金を将来納めますか？(当てはまるものに○を付けてください) <input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> わからない
4. それはなぜですか。理由を書いてください。 <input type="text" value="納めなくてはいけません"/>	4. それはなぜですか。理由を書いてください。 <input type="text" value="納めなくてはいけません。税金がなければ国が成り立たないから"/>

③に関しては18人全員が「払う」と回答した。税に関する理解が深まったため、税を納めることの大切さがわかったと考える。

租税学習を終えて、考えたことや感想を書きましょう。

これから、高齢者の方が増え、福祉や介護が多くなる、早く
と感ずけど、税金も増えるとき税金が増えているのではありませんかと少し
不安になった。

国十地域のために積極的な税金を納税しようと思った。

租税学習を終えて、考えたことや感想を書きましょう。

税金なんてなければいいのにと思っていたけど、この授業を
通して税金の大切さが分かりました。税金をしっかりと納めて
国民全員が住みやすい環境をつくらせていきたいと思います。

租税学習を終えて、考えたことや感想を書きましょう。

動画を見て、税金がなくなるとどうなるかが分かりまし
た。税金は自分達の生活にも大事なもので、税をば
らうことが義務になっているのにも、納得しました。
子供が減ってきて、税が高くなっているけどしょうがないのか
なと思いました。大人になったら、つかまらないように、ちゃんと
働いてしっかりと税を納めようと思いました。

租税学習を終えて、考えたことや感想を書きましょう。

最初は税金の重要性が分からず、なぜ税金を納める必要があるのかと疑問に思
っていた。しかし、税金は国や地方自治体の運営に必要で、教育や医療、
福祉などに使われる。税金を納めることで、社会が豊かになり、自分
たちの生活も良くなる。税金を納めることは、社会の一員としての責任
を果たすことだということを知ることができた。